

オイルクーラキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。
取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。
本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別オイルクーラキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド №	15004-AF007
取付説明書品番	E04261-F43110-00 Ver.3-3.01
整備要領書品番	G1900JJS
メーカー車種	スバル インプレッサ S T i G D B
エンジン型式	EJ207
年 式	2005年06月～2006年/05月（年改F）
備 考	・STi Spec-Cは適合不可 ・フォグランプ装着不可 ・フロントバンパの加工が必要になります。 ・リヤウインドウ用ウォッシャー及びインタークーラスプレーが使用できなくなります。 ・新品のエンジンオイルと新品のオイルフィルタを用意してください。 ・エキゾーストマニホールドの遮熱板の加工が必要になります。 ・本キット装着によりオイルフィルタの位置がオイルパン最低部と同位置まで下がるため、ダートトライアル等での使用は避けてください。 ・本キットのアダプタサーモAssyは油温、油圧センサの取出しができません。センサの取出しはドレンボルト、油圧プレッシャスイッチ等を利用してください。

改訂の記録

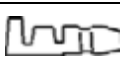
改訂№	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2006/06	初版

2006年06月10日発行（禁無断複写、転載）(株)エッチ・ケー・エス

パーツリスト

連番	コード№	品 名	数量	形 状	備 考
1	15006-AK001	オイルクーラコア	1		
2	G15630-K00020-00	アダプタサーモAssy	1		
3	2599-SA010	アタッチメントボルトB	1		M20 P=1.5
4	15999-AK001	Oリング JASO 3056	1		内径 φ55.6
5	G15721-F43110-00	オイルクーラステー№1	1		
6	G15721-F43120-00	オイルクーラステー№2	1		
7	G15721-F43130-00	オイルクーラステー№3	1		
8	G15750-K00340-00	オイルクーラホース №1	1		90° -135cm-90°
9	G15750-K00780-00	オイルクーラホース №2	1		90° -140cm-150°
10	G15731-F43110-00	エアガイド№1	1		
11	G15731-F43120-00	エアガイド№2	1		
12	G15731-F43130-00	エアガイド№3	1		
13	G15731-F43140-00	エアガイド№4	1		
14		六角穴付きボタンボルト M4	10		L=10
15		ナット M4	10		
16		プレーンワッシャ M4用	20		
17		ボルトM8 L=15	1		
18		ボルトM8 L=20	2		
19		ボルトM8 L=25	1		
20		ナットM8	4		
21		プレーンワッシャM8用	12		
22	15719-076100	スパイラルチューブ	1		D=20 L=2000

パーツリスト

連番	コード№	品 名	数量	形 状	備 考
23	1499-RA013	サーモテープ	1		2m
24		タイラップ（大）	10		
25		タイラップ（中）	10		
26	B-1	ギボシ オス	4		
27	B-2	ギボシ メス	4		
28	B-3	絶縁スリーブ オス用	4		
29	B-4	絶縁スリーブ メス用	4		
30	G82231-K00030-12	配線（赤）	1		1m
31	G82231-K00020-18	配線（黒）	1		1m
32	93050-002100TP	取扱説明書	1		
32	E04261-F43110-00	取付説明書	1		

1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイル、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。
必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

(1) バッテリーのマイナス端子を取外してください。

(2) アンダカバーを取外してください。

(3) フロントバンパ及びSTi フォグランプカバーを取外してください。

(4) 左フロントマッドガードを取外してください。

(5) エンジンオイルを抜いてください。

(6) オイルフィルタを取外してください。

アドバイス

・取外したときオイルがこぼれますので、ウエス・受け皿等を用意してください。

(7) フロントウインドウ用ウォッシュタンクを取外してください。

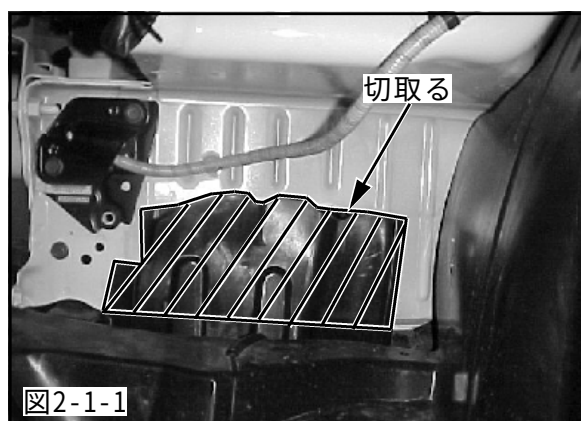
アドバイス

・取外したとき水がこぼれますので、ウエス・受け皿等を用意してください。

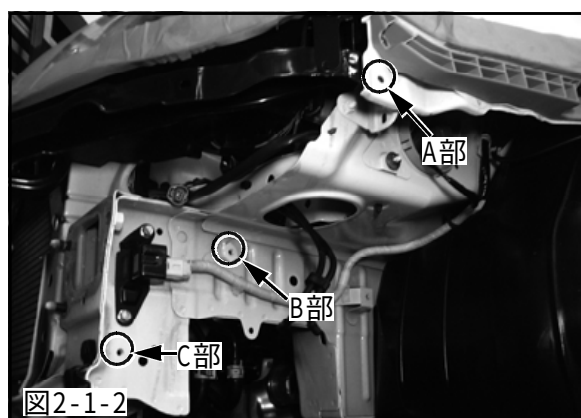
2. ノーマルパーツ加工・取外し

2-1. マッドガードの加工

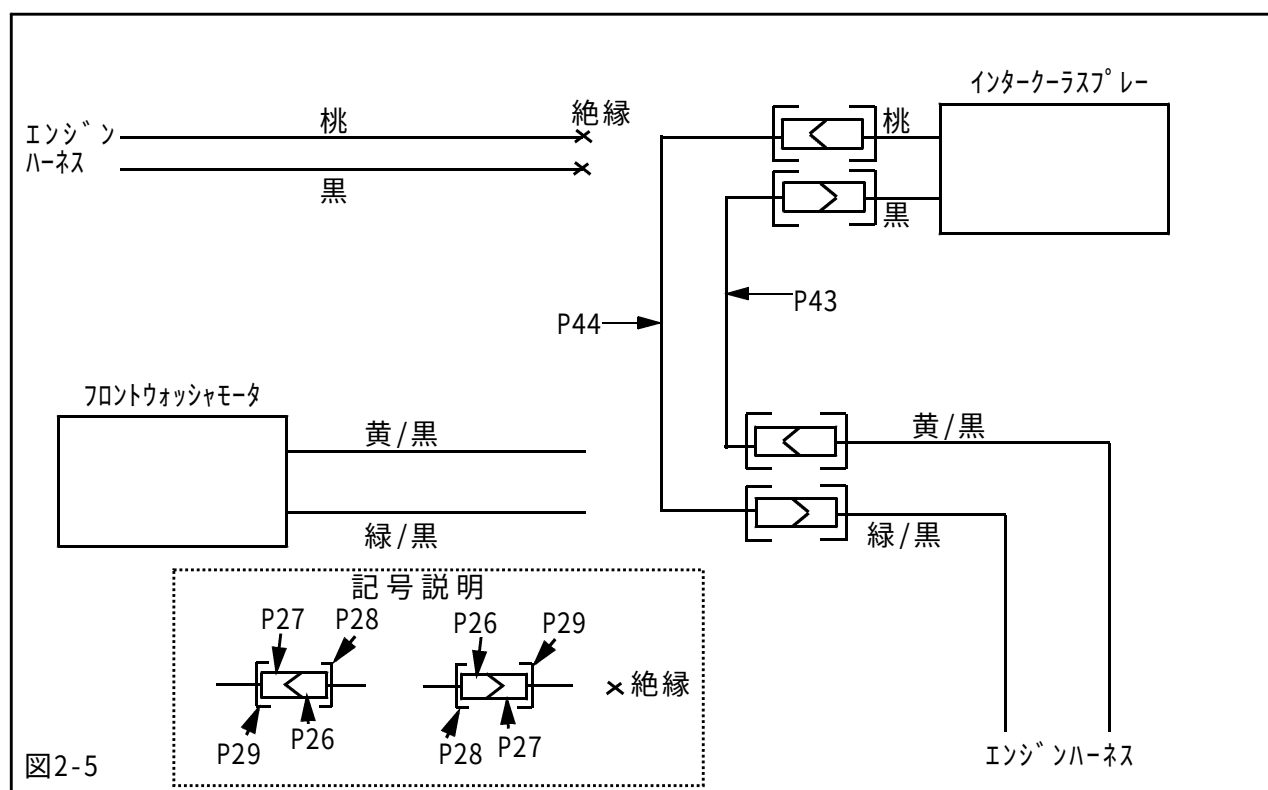
(1) 左フロントマッドガードの図の斜線部をボディ側の形状に合わせて切取ってください。(図2-1-1)



(2) 車両 A 部から純正ボルトを取外してください。
(図2-1-2)

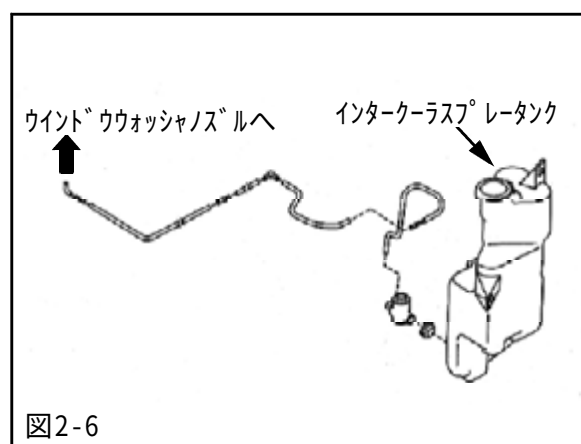


- (4) 1. (5)で取外したウォッシュタンクAssyのフロントウォッシュモータの配線を図のように加工し、インタークラスプレータンクに取付けてください。
(P26×4, P27×4, P28×4, P29×4, P30×1, P31×1) (図2-5)



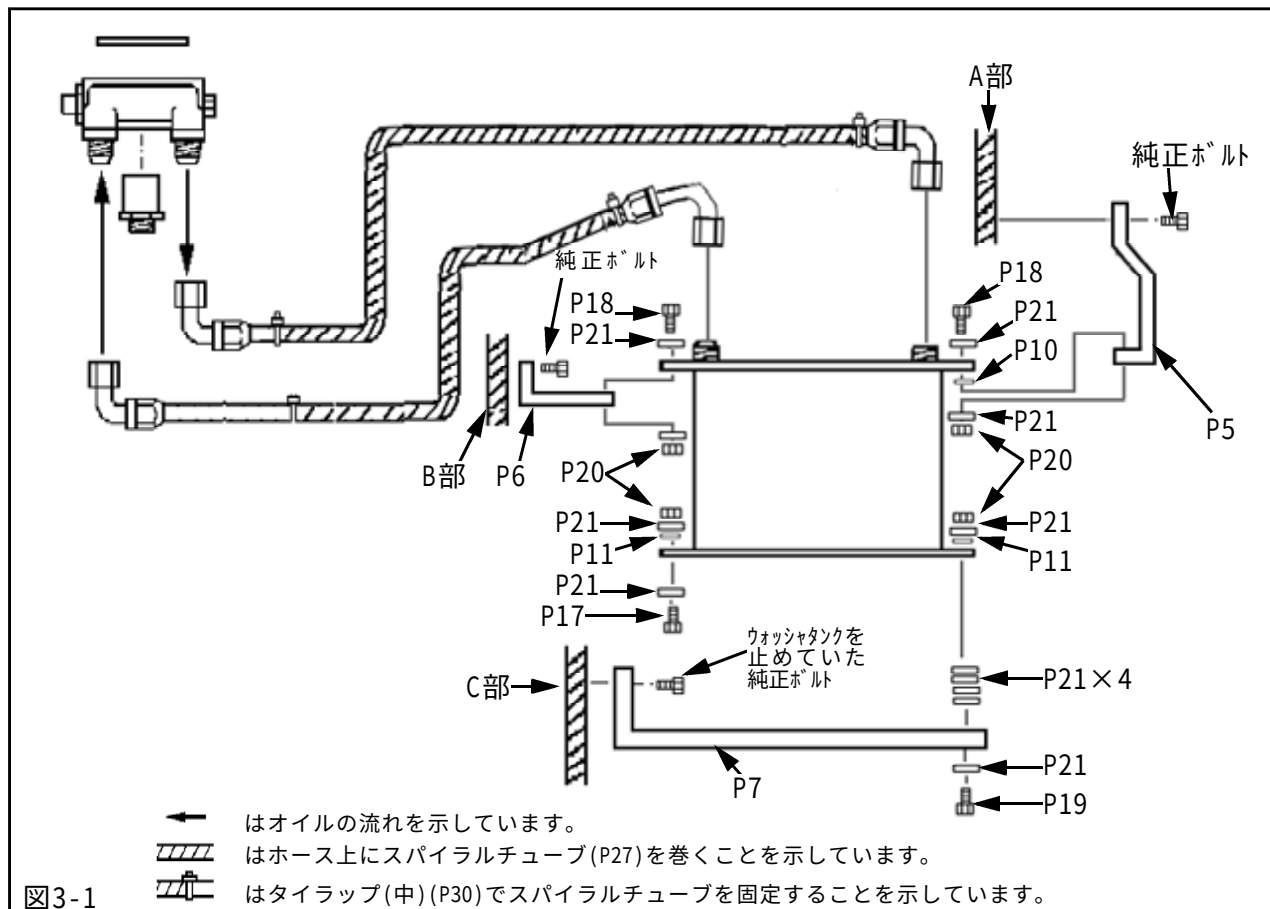
- (5) 図の絶縁指示箇所をビニールテープ等で絶縁してください。(図2-5)

- (6) インタークラスプレータンクの配管をボンネットのウインドウウォッシュノズルへ取付けてください。
(図2-6)



3. キットパーツ取付け

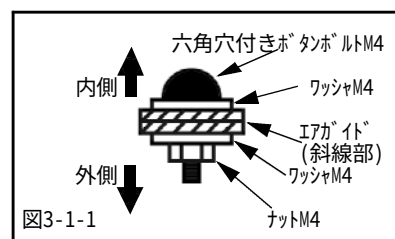
※キット内パーツ(オイルクーラコア, アタッチメントボルトB, オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2, アダプタサーモAssy)のシール面, ネジ部, テーパー部にキズや異物の混入がないことを確認してください。



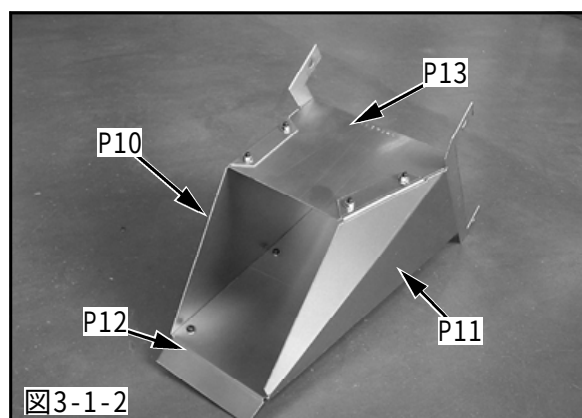
3-1. エアガイドの組立て

アドバイス

- 走行風はエアガイドの内側を流れます。そこで空気抵抗を減らすため、六角穴付きボタンボルトM4の頭がエアガイドの内側に向くように組立ててください。(図3-1-1)



- (1) 六角穴付きボタンボルトM4, ナットM4, ワッシャM4を使用して、エアガイド№1～№4を図のように組立ててください。(図3-1-2)
 (P10×1, P11×1, P12×1, P13×1, P14×10, P15×10, P16×20)



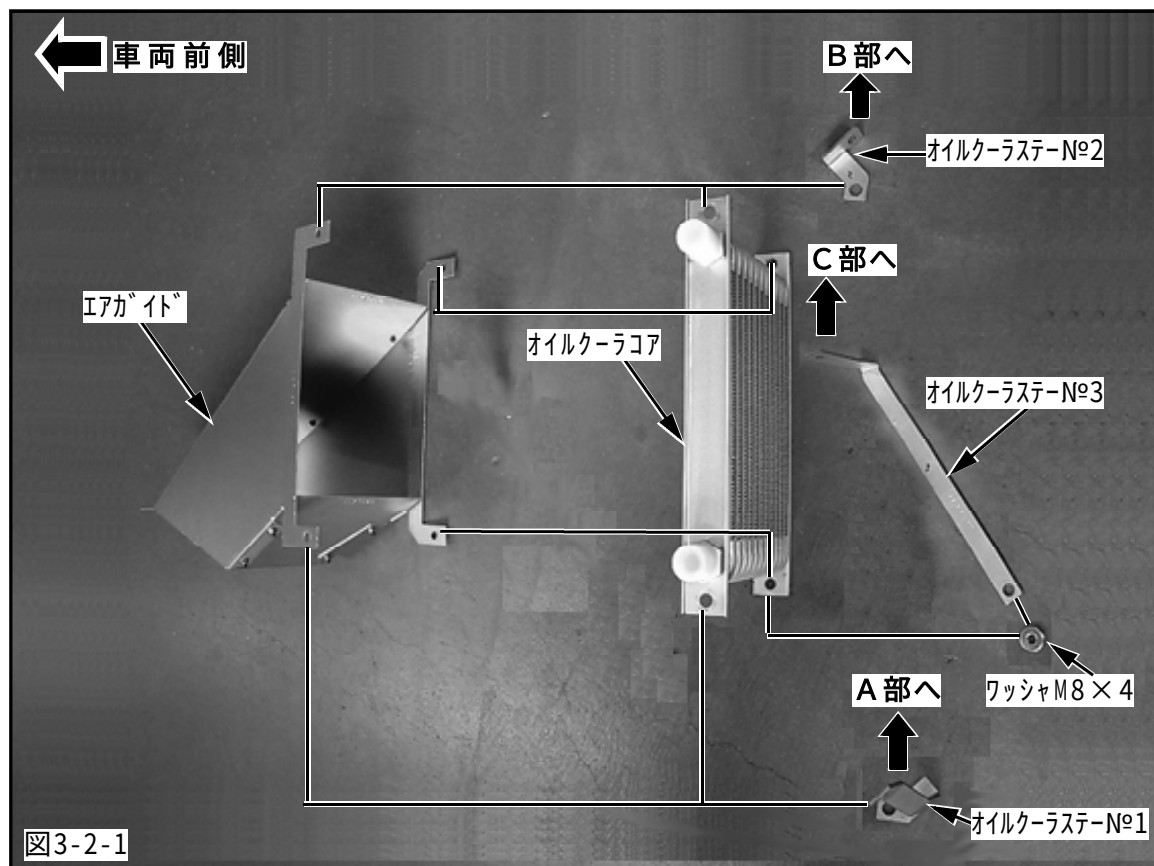
3-2. オイルクーラコアの取付け

(1) ボルトM8, ナットM8を使用して、3-1. で組立てたエアガイド, オイルクーラコア, オイルクーラステー
N°1, ~N°3をボディに仮付けしてください。

(図3-1, 図3-2-1) (P1×1, P5×1, P6×1, P7×1, P17×1, P18×1, P19×1, P20×4, P21×12)

アドバイス

・各エアガイドと各オイルクーラステーはオイルクーラコアの取付け部内側にて固定します。



(2) オイルクーラホースN°1~N°2をオイルクーラコアに仮組みしてください。(図3-1) (P8×1, P9×1)

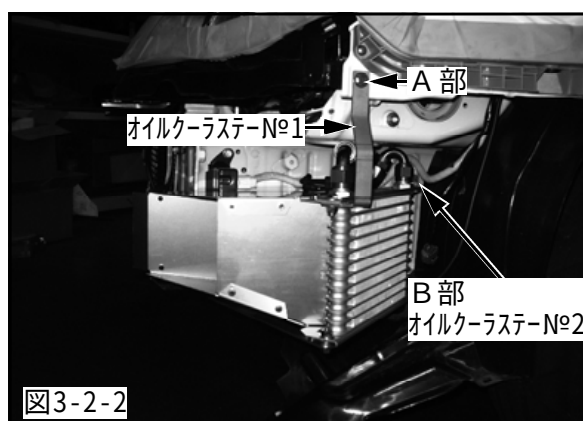
(3) 純正ボルトを再使用して、オイルクーラステーN°1をA部に、オイルクーラステーN°2をB部に仮付けしてください。

(図2-1-2, 図3-1, 図3-2-2)

(4) ウォッシャタンク取付けボルトを再使用して、オイルクーラステーN°3を仮付けしてください。

(図3-1, 図2-1-2)

(5) ボディとエアガイドが干渉しないように、コアの取付け位置を調整し、本締めを行なってください。



注意

- オイルクーラコアを車両に取付ける際、無理な力が加わらないように取付けてください。振動等により、オイルクーラコアが破損する恐れがあります。

3-3. アダプタサーモAssyの取付け

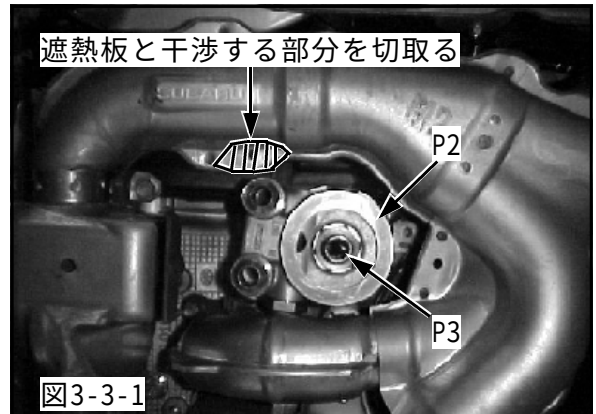
(1) Oリング JASO 3056にエンジンオイルを薄く塗布してください。
(P4×1)

(2) アダプタサーモAssyの内側の溝に、Oリングを組付け、アタッチメントボルトBを使用して、オイルフィルタ取付け面にアダプタサーモAssyを取付けてください。(図3-3-1)(P2×1,P3×1)

締付けトルク $N \cdot m(kgf \cdot m)$
 $T=14.7 \sim 17.6(1.5 \sim 1.8)$

アドバイス

- ・遮熱板とアダプタサーモAssyが干渉する場合は、遮熱板と干渉する部分を切取ってください。
- ・アタッチメントボルトを締め付ける際、トルクレンチを使用して下さい。
締め付け不良によるオイル漏れ、締め付け過ぎによるエンジンブロックの破損等を引き起こす恐れがあります。



3-4. オイルクーラホースの取付け

(1) スパイラルチューブをL=1000に切断してください
(P22×1)

(2) オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2にスパイラルチューブを巻付け、タイラップ(中)を使用して両端を固定してください。(P25)

(3) オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2をアダプタサーモAssyとオイルクーラコアに仮接続してください。(図3-1, 図3-4-1)

(4) オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2と遮熱板が干渉する部分を確認した後、オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2を外し、遮熱板の干渉する部分を切取ってください。(図3-4-1)

アドバイス

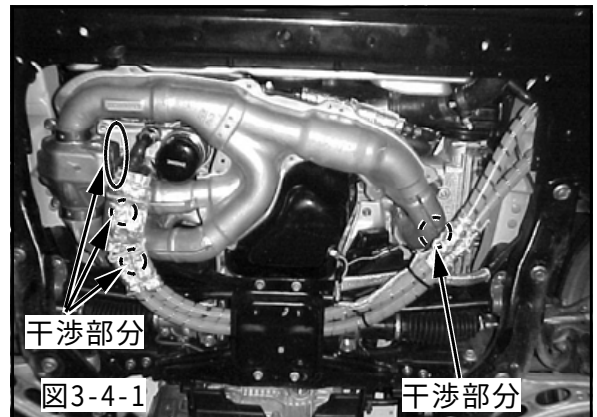
- ・切取る際、スポット溶接の部分を残してください。

(5) オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2をアダプタサーモAssyとオイルクーラコアに接続してください。

締付けトルク $N \cdot m(kgf \cdot m)$
 $T=14.7 \sim 17.6(1.5 \sim 1.8)$

(6) オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2がボディに干渉しないように、タイラップ(大)を使用して固定してください。(図3-4-1)(P24)

(7) ワイヤ等を使用して、オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2のエキゾーストマニホールドに近い部分にサーモテープを巻付けてください。(図3-4-1)(P23×1)

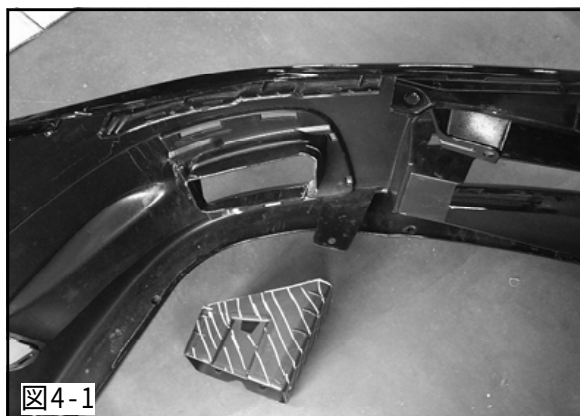


注意

- オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2のフィッティングにシールテープを使用しないでください。テープがエンジン内部に混入し、エンジンを破損させる恐れがあります。

4. ノーマルパーツ加工

- (1) オイルクーラのエアガイドとフロントバンパが干渉しないようにエアガイド E N の形状に合わせて、フロントバンパを切取ってください。(図4-1)



5. ノーマルパーツ取付け

- (1) バッテリーのマイナス端子を取付けてください。

- (2) 新品のオイルフィルタをアダプタサーモAssyに取付けてください。

締付けトルク $N \cdot m (kgf \cdot m)$
 $T = 14.7 \sim 17.6 (1.5 \sim 1.8)$

- (3) エンジンオイルを入れてください。

アドバイス

- ・ H K S 製エンジンオイルのご使用をお薦めいたします。

- (4) エンジンを始動し、以下の確認を行なってください。

- ・ エンジンを3分以上暖気した後(エンジンオイル油温75℃以上)、オイル漏れがないことを確認してください。
- ・ エンジン暖気後、エンジンオイルが規定量入っているかオイルレベルゲージで確認してください。



注意

- オイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2がボディなどに干渉しないように取付けてください。干渉するとオイルクーラホース№1, オイルクーラホース№2に無理な力がかかりフィッティングが破損する恐れがあります。

- (5) 左フロントマッドガードを取付けてください。

- (6) フロントバンパ及びSTi Fogランプカバーを取付けてください。(図5-1)

アドバイス

- ・ 再度、エアガイド, オイルクーラコアとバンパが干渉しないことを確認してください。

- (7) アンダカバーを取付けてください。



※取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。